

日本市民スポーツ連盟イヤーラウンド認定コース

⑪.相馬霊場めぐり 我孫子8ヶ所参り 11km

ぴあ我孫子WST (協力: 東葛ウォーキングクラブ)

連絡先：090-3345-8750（古宮）
（ゴール受付は17時まで）

ウオーキングマナー五ヶ条

1. やあ、お早う 明るい挨拶さわやかに
2. 信号で、あわてず あせらず 待つ余裕
3. ひろがるな、参加者だけの道じゃない
4. 自分のゴミ、自分の責任持ち帰り
5. 歩かせて、いただく土地に感謝して

1. やあ、お早う 明るい挨拶さわやかに
2. 信号で、あわてず あせらず 待つ余裕
3. ひろがるな、参加者だけの道じゃない
4. 自分のゴミ、自分の責任持ち帰り
5. 歩かせて、いただく土地に感謝して

ぴあ我孫子WS T

No. 1 1 「相馬霊場めぐり 我孫子八ヶ所参り」 1 1 km

- ①. WS Tの正面左にある交差点を右へ進みます（しのぎき接骨院とは反対側へ）
その先、交番の在る交差点を左折し直進します
- ②. 国道6号線は歩道橋を利用して横断、あびこショッピングプラザ前を通ります
- ③. デザートショップ「ももの丘」の先を右折します
二又路を直進（石川歯科への案内板とは反対方向）した先に興陽寺があります
- ④. 大光寺は交差点の先 併設するひかり幼稚園が目印になります
- ⑤. 手賀沼遊歩道を進むと「若松第2ポンプ場」があり、ここで左折します
曲がり角にお住まいの「澁谷家」も目印にし、ご確認ください
- ⑥. 旧村川別荘「南門」への入口の先、子之神大黒天への階段を登る
- ⑦. 駐車場で右折、その先の「子の神寄進坂」を下り右折し我孫子東邦病院前の
押しボタン信号利用で横断し左折します
- ⑧. 消防本部前交差点でコンビニ側へ横断し右折します
- ⑨. 最勝院は、右側に見えるガストが目印となります
- ⑩. 手前が柴崎神社、その隣りに円福寺があります
東源寺は裏手となります
- ⑪. 正面が駐車場 大山清運と介護事業所むつぼしの間を通ります
登り坂の途中で右折、その先を進むと歩道橋があります
- ⑫. 国道6号線に出た処で左折、千葉スバルの前を通って交差点まで進みます
妻子原交差点の歩道橋を利用して横断します
- ⑬. 我孫子変電所前から土手上へと進みます
土手先の右側に建物（金谷堤排水樋管）が見えます
- ⑭. 土手下下に競技用トラックのある処から、階段を利用して下ります
- ⑮. 宝蔵寺は裏側から入ることができます
道幅が狭く、時折通る大学バスにご注意ください
- ⑯. 宝蔵寺の階段を下り左折、下り坂の先橋の隣りがWS Tです

お疲れさまでした

またのお出掛けを心よりお待ちしております

ぴあ我孫子WS Tは、年末・年始を除き開設しますが、CWAの関連行事や東葛行事の開催日などは、お休みをさせていただきます
当初の予定が変わる場合もありますので、事前に開設確認のご連絡がいただけると助かります

興陽寺（第59番札所）

創建年代は不詳ですが、開山大冷玄樹大和尚が天正八年遷化したとあるので、既にその当時建立したことは明らかなです
本尊に薬師如来を安置しています
御詠歌 守護のため建ててあがむる国分寺
いよいよめぐむ薬師なりけり

大光寺（第42番札所）

真言宗豊山派に属します
本尊に不動明王を安置しています
徳川三代将軍家光公が江戸城の鬼門除けに建立したもので入口に「産禰忌の人は入る可からず」という標石がある
御詠歌 草も木も仏になれる仏木寺
なおたのもしき鬼畜人天

子ノ神（第38番札所）

村上天皇の康保元甲子年正月八日に阿闍梨が、はじめて薬師瑠璃光如来を本尊とする十二将軍の一体である子ノ将神を安置して霊場としました
源頼朝が旗上げを目指し関東諸国を歩いてきた折、我孫子の里で重い脚氣に罹り歩行困難となり、沼近くの農家に身を寄せ数日を過ごしある夜、夢枕に白鼠に乗った白髪の翁が柵の葉を持って現れました
この地の鎮守子ノ神権現の化身であると告げて、柵の葉で頼朝の足を示し蹴いました
翌朝、頼朝の足は治っていました
後日将軍となった頼朝は社殿を造営し、社紋を抱き柵としたと伝えられています
我孫子高校の校章にも柵が使われています
御詠歌 ふだらくやここは岬の船の竿
とるもすつるも法のさだ山

延寿院（第43番札所）

別地にあったが大正七年に、札所とともに当境内に移動しました
御詠歌 きくならく千手ふしぎの
ちかいには大磐石もかるくあげ石

最勝院（第27番札所）

中峠竜泉寺の門末で、本尊に不動明王を安置しています
寛永八年の一石五輪塔があり、これが中世の板碑以後我孫子市内でみられる最古の墓石とされています
御詠歌 みほとけの恵みの心神の峯
山も誓いも高き水音

円福寺（第55番札所）

中峠竜泉寺の門末で、幕末の旗本親見家累代の菩提所でありました
本尊に阿弥陀如来を安置しています
御詠歌 このところ三島に夢のさめぬれば
別宮とても同じ垂迹

東源寺（第75番札所）

この寺は、天文九年小田原城主北条氏康公に依って開かれました
境内にある札所は、宝暦元年に観覚光音禪師が新四国北相馬霊場を設けるにあたりこの地の風光が、弘法大師誕生の地である香川県の屏風ヶ浦の善通寺に似ていることから、75番札所を写したと伝えられています
この札所を起点に、右に廻るも左に廻るも里程同一なるを似て光音開基これを新四国相馬霊場の中回向所と名付けました
境内の は開基手栽のもので、昭和十年県の天然記念物に指定されています
御詠歌 我れ住まばよも消えはてじ善通寺
深き誓いの法のともしび

宝蔵寺（第84番札所）

中峠竜泉寺の門末で、本尊に延命地藏尊を安置しています
この地の風光は、香川県屋島とよく似ているそうです
御詠歌 あづさ弓屋島の寺に詣でつつ
祈りをかけて勇むもののふ